



長崎市提案型協働事業提案企画書

団 体 名	現川川をきれいにしよう会
提案事業の名称	現川町地域の活性化に向けた美化推進事業
提案事業の目的	①きれいな町づくり ②コミュニティーの場所づくり ③人と人との繋がりが生まれる（助け合い） ④地域伝統の継承及び復活の場所となる ⑤市財政支出の削減、を目的とする。
課 題 の 緊急性・重要性	<p>現川町は周囲を山で囲まれており、中腹には環をなして林道が整備されている地域で、また林道を通じて西山台にも抜けられ、市街地への近道として通勤経路にもなっている（交通量も朝夕は結構多い）。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(林道の現状)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>(不法投棄の現状)</p>  </div> </div> <p>現在の状況は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ①両サイドに草木等が繁茂し、幅員も狭くなっていて交通の危険性が高い。 ②ゴミ捨てや、不法投棄の多発地域である。
協働の必要性	林道を維持管理する農林整備課と、林道のあり方等についての定期的な意見交換会及び指導を受け、地域にふさわしい林道（農村地域の景観向上）を目指す。又、環境部との意見交換会を行い、不法投棄の収集作業及び対策を行う。
協働による 相乗効果	<p>※長崎市自治体の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ①年間に1回、7月に業務委託していた伐採業務に係る支出の削減。 委託価格約¥1,500千円（設計価格）→ ¥700千円（¥800千円の削減） ②市長のまちづくりの原点『市民力で地域を元気に』の思想に合致する。 <p>※（活動団体）地元の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ①団体のテーマである『きれいにしよう会』の通り、地域の美化・景観向上の推進。 <p>地域コミュニティーの場所となり、地域の人と人との繋がりができ、活性化に繋がる。</p>

<p>協働の役割分担</p>	<p>1、提案団体が果たそうとする役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ①林道の伐採活動（年間3回）。 ②不法投棄等のゴミ拾い活動（上記と同じ日時に活動）。 <p>2、本市に期待する役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ①伐採活動時の草木の収集・運搬処理。 ②法的事項の市道（安全対策・用地境界の判断等）。
<p>提案事業の内容</p>	<p>長崎市現川町にある、林道現川町線・林道加勢首線（L=4.3km）の伐採及び不法投棄のゴミ拾いを年間3回行う。</p>
<p>提案事業の実施体制</p>	<p>活動団体の会員数は47名、参加予定会員は35名の見込み 伐採作業（草刈り機15台・チェーンソー2台・片付8名で計25名） 不法投棄ゴミの収集作業（10名）</p>
<p>事業スケジュール</p>	<p>活動は年3回（4月・7月・11月）に実施する。 1回の活動日数は2日間の予定。</p>
<p>事業の展望及び今後の活動展開</p>	<p>活動の進展により、林道を通称『アジサイ道路』と名付け、整備して行きたいと考えている為、アジサイ他植樹の作業。又加勢首の山頂は権現山があり、山ノ神の山頂には帆場岳があり、登山コースでもある為、住居地域から林道までの里道を伐採・整備して散策道路として活用したい。</p> <p>（現在、林道は高城台小現川分校の遠足路となっている。又ある高校のマラソンコースにもなっている。）</p> <p style="text-align: center;">（一部整備試行区間の状況）</p> 